

## 消防ヒヤリハットデータベース事例情報シート

## 【事例概要について】

• •

|                 |  |
|-----------------|--|
| 1. 事故・ヒヤリハットの別  | ヒヤリ  |
| 2. 体験した事例の名称    | 車両から降車する際、後方確認をせずドアを開放したため、自転車にぶつかりそうになった。 |
| 3. 体験した事例の中心的要素 | 機関員が注意喚起したものの、後方確認をしなかった。                  |
| 4. 体験した事例の原因・理由 | 普段、自家用車に乗る際も、このような開閉をしていた。機関員の指示に従わなかった。   |

## 【体験した事例の直接的原因について】

• •

|                  |                 |
|------------------|-----------------|
| 1. 体験した事例の直接的な原因 | 行動の意志決定に問題があった。 |
|------------------|-----------------|

## 【体験した事例について】

• •

|                                  |                        |
|----------------------------------|------------------------|
| 1. 発生日時                          | 平成 0 年 9 月 0 日 午後 9 時頃 |
| 2. 発生した当時の天候                     | 晴                      |
| 3. 発生した活動現場                      | 屋外 :                   |
| 4. 体験した事例の種類                     | 回答者が、他人を負傷させた。         |
| 5. 事故の程度（ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度）  |                        |
| 6. どのようなことが起きたのか<br>(起きそうになったのか) | 交通事故                   |
| 7. 事例体験時の活動                      | 火災、現場到着 [ 木造建物 ]       |
| 8. (7の活動中)<br>どのような作業中に発生したか     | ホース延長                  |
| 9. 同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。 | これまでに 1, 2 回程度体験している。  |

10. 事例体験者の属性（回答者は当事者A）

|                      |   |
|----------------------|---|
| ○当事者A                | 年齢[54]歳、勤続年数[35]年、現場経験年数[15]年、階級[消防司令補]、同様の活動[頻繁]、任務[隊員]    |
| ○当事者B                | 年齢[35]歳、勤続年数[15]年、現場経験年数[13]年、階級[消防士長]、同様の活動[1年に数度]、任務[機関員] |
| ○当事者C                | 年齢[ ]歳、勤続年数[ ]年、現場経験年数[ ]年、階級[ ]、同様の活動[ ]、任務[ ]             |
| その他<br>(当事者が4人以上の場合) |   |

11. 事例発生の経過。

|      | 誰(何)が | なにをした             | その他・備考など |
|------|-------|-------------------|----------|
| 経過1  | 当事者A  | 後方確認せず、車両のドアを開けた。 |          |
| 経過2  | 当事者B  | 注意喚起を促した。         |          |
| 経過3  |       |                   |          |
| 経過4  |       |                   |          |
| 経過5  |       |                   |          |
| 経過6  |       |                   |          |
| 経過7  |       |                   |          |
| 経過8  |       |                   |          |
| 経過9  |       |                   |          |
| 経過10 |       |                   |          |

【その事例発生時の状況について】

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

○事故の場合 : 事故が起きたのはどうしてだと思うか？

ヒヤリハットの場合 : ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか？

たまたま、事故にならなかった。

○心理・体調について

a. あせりを感じていた

|                                       |    |
|---------------------------------------|----|
| ・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。 | はい |
| ・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。         | はい |
| ・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。              | はい |

b. 注意力が欠如していた

|                                 |     |
|---------------------------------|-----|
| ・1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。       | はい  |
| ・活動終息（鎮火等）や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。 | いいえ |
| ・体調不良や疲れにより注意力を欠いた。             | いいえ |

c. 経験・知識が不足していた。

|                            |     |
|----------------------------|-----|
| ・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。     | いいえ |
| ・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。 | はい  |
| ・活動に対する経験が不足していた。          | はい  |

d. 心身の不調があった。

|           |     |
|-----------|-----|
| ・体調が悪かった。 | いいえ |
| ・悩み事があった。 | いいえ |

#### ○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

|                     |     |
|---------------------|-----|
| ・装備・資機材自体に問題があった。   | いいえ |
| ・装備・資機材の使用方法が誤っていた。 | いいえ |
| ・装備・資機材の対処能力を超えていた。 | いいえ |
| ・必要とする装備・資機材がなかった。  | いいえ |

#### ○活動環境について

f. 障害物や自然環境（雨・濃煙）によって視界がさえぎられた。

|                                 |     |
|---------------------------------|-----|
| ・障害物（建物等）のため周囲の状況が見えなかった。       | いいえ |
| ・特異環境（煙、暗闇、降雨等）のため周囲の状況が見えなかった。 | いいえ |

g. 行動しにくい環境だった。

|                  |     |
|------------------|-----|
| ・狭隘な場所であった。      | いいえ |
| ・暑かった（寒かった）。     | いいえ |
| ・野次馬が多かった。       | いいえ |
| ・現場周辺の地理に不案内だった。 | はい  |

h. 足場が悪かった。

|                   |     |
|-------------------|-----|
| ・足元が躊躇したり滑りやすかった。 | いいえ |
| ・足元の強度が不足していた。    | いいえ |

#### ○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかつた（適切な指示を与えられなかつた）。

|                                     |     |
|-------------------------------------|-----|
| ・活動指示が得られなかつた。（無線が通じない等。）           | いいえ |
| ・指示内容に誤り・偏りがあった。                    | いいえ |
| ・指示内容が実施困難であった。（周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。） | いいえ |

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

|                |     |
|----------------|-----|
| ・隊員の連携が不十分だった。 | いいえ |
| ・隊員が不足していた。    | いいえ |

#### ○その他

l. その他の理由があつた。

|  |
|--|
|  |
|--|

【事故発生後の取り組みについて】

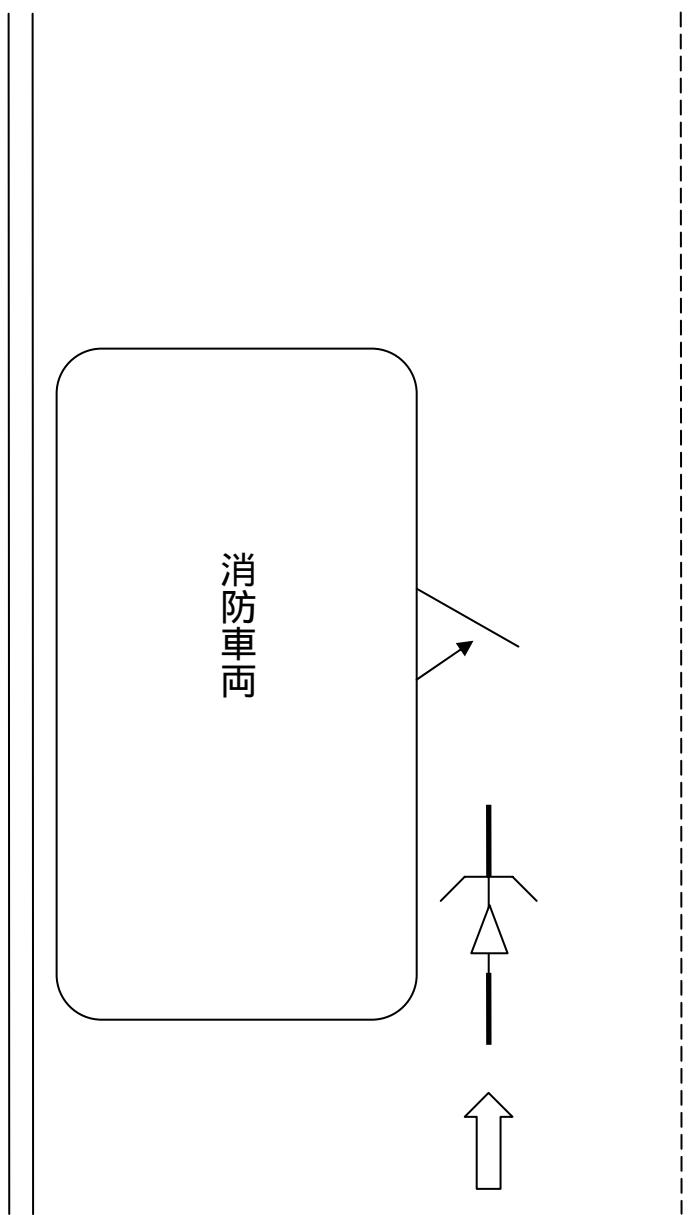
.....

○注意力欠如、焦り等の対策について

○装備・資機材の対策について

○活動環境の対策について

○指揮・情報伝達の対策について



## ヒヤリハット調査票 2

「降車時、後方確認せずドア開放したため、自転車にぶつかりそうになった」